

「第 4 次小牧市障がい者計画」「第 7 期小牧市障がい福祉計画」
「第 3 期小牧市障がい児福祉計画」の策定にあたって

アンケートについてのお願い

皆様には、日頃から福祉行政の推進にご協力をたまわり、厚くお礼を申し上げます。
小牧市では、障がいのある方々の生活全般の向上をめざして、令和 4・5 年度の 2 か年をかけて「第 4 次小牧市障がい者計画」および「第 7 期小牧市障がい福祉計画・第 3 期小牧市障がい児福祉計画」の策定を行います。あなたをはじめ、市内にお住まいの障がい者の手帳をお持ちの方々にこの調査票をお送りさせていただきました。お忙しいところお手数をおかけしますが、安心して暮らせる福祉社会の実現のための基礎資料として活用させていただきますので、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名でご回答いただき、結果の集計、分析は統計的に行いますので、個人のプライバシーがもれることは決してございません。

令和 4 年 12 月

小牧市長 山下 史守朗

▷ご記入の前に

- ・なんらかの事情でご本人が記入できない場合は、ご家族の方などに代筆していただくか、ご本人の意思を尊重して代わってご回答ください。
- ・令和 4 年 12 月 1 日現在の内容でご記入ください。
- ・答えたくない設問は無回答のまま、次の設問にすすんでください。
- ・設問に選択肢のあるものは、あてはまる番号に○をつけてください。お答えが「その他」にあてはまる場合は、() 内に具体的に書いてください。

▷調査票の返送について

ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れ、令和 5 年 1 月 10 日(火) までに投函していただきますようお願いいたします。

▷調査についてのお問い合わせ

小牧市障がい福祉課 ☎ (0568) 76-1127 担当：深田、松浦
FAX (0568) 76-4595

あなたの年齢、ご家族などについておたずねします。

問1 あなたの年齢は満何歳ですか。

満 歳

問2 あなたの性別は。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

問3 あなたの世帯は次のどれですか。(○は1つ)

1. ひとり暮らし 2. 夫婦のみの世帯 3. その他の世帯

問4 あなたのお住まいはどちらですか。あてはまる校区の1つに○をつけてください。わからないときは町名を記入してください。

1. 小牧小学校区	2. 村中小学校区	3. 小牧南小学校区
4. 三ッ渕小学校区	5. 味岡小学校区	6. 篠岡小学校区
7. 北里小学校区	8. 米野小学校区	9. 一色小学校区
10. 小木小学校区	11. 小牧原小学校区	12. 本庄小学校区
13. 桃ヶ丘小学校区	14. 陶小学校区	15. 光ヶ丘小学校区
16. 大城小学校区	17. わからない(町名)

問5 現在の住まいは、次のうちどれですか。(○は1つ)

1. 持ち家(マンションを含む)	2. 借家(マンションを含む)・アパート
3. 公営住宅	4. 社宅・公務員住宅
5. グループホーム	6. 介護保険のグループホーム
7. 入所施設	8. その他()

問6 あなたは何により生活費を得ていますか。(○はいくつでも)

1. 就労(給料・自営業)	2. 預金・貯金	3. 同居家族による扶養
4. 仕送り	5. 障害年金	6. 障害年金以外の年金
7. 障がい者手当	8. 生活保護	9. その他()

問7 今のあなたの収入(税込みの総収入)は、1年にどの程度ですか。(○は1つ)

1. 30万円未満	2. 30万円～80万円未満	3. 80万円～150万円未満
4. 150万円～300万円未満	5. 300万円～400万円未満	
6. 400万円～500万円未満	7. 500万円以上	

あなたの障がいの種別、程度についておたずねします。

問8 あなたがお持ちの障がい者の手帳はどれですか。(○はいくつでも)
また、お持ちの手帳については、あてはまる等級(程度)に○をつけてください。

- 1. 身体障害者手帳
↳ 1. 1級 2. 2級 3. 3級 4. 4級 5. 5級 6. 6級
- 2. 療育手帳
↳ 1. A判定 2. B判定 3. C判定
- 3. 精神障害者保健福祉手帳
↳ 1. 1級 2. 2級 3. 3級

問9 あなたは、医療的ケア(家族、公的支援の両方を含む)を受けていますか。(○は1つ)

- 1. 医療的ケアを受けている 2. 医療的ケアを受けていない → 問12へ

問10 医療的ケアを受けている方におたずねします。それはどのようなケアですか。
(○はいくつでも)

- 1. 呼吸のケア(人工呼吸器の管理、気管切開の管理、鼻咽頭エアウェイの管理、酸素療法、たんの吸引、ネブライザーの管理)
- 2. 摂食・嚥下のケア(経管栄養(胃ろうなどの管理)、中心静脈栄養)
- 3. 排泄のケア(導尿、排便管理(摘便、洗腸、浣腸、消化管ストーマなど))
- 4. 継続的な透析(血液透析、腹膜透析)
- 5. 薬剤の持続投与などの特別な医療(中心静脈カテーテルの管理、皮下注射(インスリン持続注射など)、血糖測定、けいれん時の座薬挿入等の処置)
- 6. モニター測定(血圧、心拍、酸素飽和度など)
- 7. じょくそうの処置 8. その他()

問11 医療的ケアを受けている方におたずねします。医療的ケアが必要なために、制度上は利用できるにもかかわらず、対応できる事業所がないなどの理由で利用できないサービスや困っていることがあれば具体的にご記入ください。

問12 あなたはこれまでに発達に障がいがあると診断されたことがありますか。(○は1つ)

- 1. ある 2. ない → 問14へ

問13 問12で「1. ある」と答えた方におたずねします。診断名は何ですか(○は1つ)

- 1. 精神発達遅滞 2. 注意欠陥・多動性障がい(ADHD) 3. 自閉症

4. アスペルガー障がい 5. 学習障がい (LD) 6. その他 ()

問14 あなたは、障害福祉サービスや地域生活支援事業のサービスを利用するための受給者証の交付を受けていますか。(○は1つ)

1. 受けている 2. 受けていない → 問17へ

問15 問14で「1. 受けている」と答えた方におたずねします。あなたは、障害者総合支援法による障害支援区分認定を受けていますか。(○は1つ)

1. 受けている 2. 受けていない → 問17へ

問16 問15で障害支援区分認定を「1. 受けている」と答えた方におたずねします。区分は次のどれですか。(○は1つ)

1. 区分1 2. 区分2 3. 区分3 4. 区分4 5. 区分5 6. 区分6

日常生活の支援についておたずねします。

問17 どのような支援が必要ですか。(○はいくつでも)

1. 入浴介助 2. 衣服の着脱介助 3. 食事介助 4. トイレ介助
5. 炊事掃除などの家事援助 6. 外出の付き添い(通院を含む)、送迎 7. 代読・代筆
8. 手話通訳・要約筆記 9. 金銭管理や生活の見守り 10. その他 ()

問18 問17で1つでも○をつけられた方におたずねします。支援に必要な日数は、1週間のうち何日くらいですか。(○は1つ)

1. 1日 2. 週に2日～3日 3. 週に4日～6日 4. 毎日

問19 家族のなかで主に介助・支援をしている方は次のうちどなたですか。(○は1つ)

1. 配偶者 2. 親 3. 子ども 4. 兄弟姉妹 5. その他の家族
6. いない

問20 問19で「1～5」と答えた方におたずねします。主な介助・支援者の性別は。(○は1つ)

1. 男性 2. 女性

問21 問19で「1～5」と答えた方におたずねします。主な介助・支援者の年齢は。(○は1つ)

1. 20歳未満 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳代 8. 80歳以上

問22 問19で「1～5」と答えた方におたずねします。主な介助・支援者の現在の勤務形態について、ご回答ください。(○は1つ)

1. フルタイムで働いている 2. パートタイムで働いている
3. 学生 4. その他(働いていない)

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」「嘱託」「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」「パートタイム」のいずれかを選択してください。

医療についておたずねします。

問23 精神科医療についてお聞きします。あなたが初めて精神科（神経科（神経内科）、心療内科）で診療を受けたのは何歳ごろですか。

		歳ごろ
--	--	-----

問24 あなたの病名は次のどれですか。（○は1つ）

- | | | | |
|-------------|----------------------|---------|------------|
| 1. 統合失調症 | 2. 気分障害（そううつ病） | 3. てんかん | 4. 老人性精神障害 |
| 5. アルコール依存症 | 6. その他（ ） | 7. 知らない | 8. 答えたくない |

問25 あなたは現在、精神科（神経科、心療内科）で治療を受けていますか。（○は1つ）

- | | | |
|--------|--------|--------------|
| 1. 通院中 | 2. 入院中 | 3. 治療を受けていない |
|--------|--------|--------------|

問26 これまでに精神科（神経科、心療内科）に入院されたことがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------|-------|
| 1. ある | 2. ない |
|-------|-------|

問27 問26で「1. ある」と答えた方におたずねします。入院の回数は何回ですか。（○は1つ）

- | | | | | |
|-------|---------|----------|-----------|----------|
| 1. 1回 | 2. 2～5回 | 3. 6～10回 | 4. 11～20回 | 5. 21回以上 |
|-------|---------|----------|-----------|----------|

問28 問26で「1. ある」と答えた方におたずねします。入院の期間は、通算するとだいたい何年ですか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|------------|-------------|
| 1. 3か月未満 | 2. 3～6か月未満 | 3. 6か月～1年未満 |
| 4. 1～5年未満 | 5. 5～10年未満 | 6. 10年以上 |

問29 ~~精神科~~ ~~神経科~~ ~~心療内科~~ ~~医療~~ ことで、なにか ~~困~~ ていることがありますか。（○は1つ）

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. たいへん困っている | → 困っていること |
| 2. 少しは困っているが対応できる | |
| 3. とくにない | |

日中の活動についておたずねします。

問30 日中の過ごし方や仕事についておたずねします。現在、日中は主にどのように過ごし

ていますか。(○は1つ)

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. 正規職員として働いている | |
| 2. 正規職員以外(アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇いなど)として働いている | |
| 3. 自営業をしている(家の仕事を手伝っている) | |
| 4. 障がい者のための通所サービス(就労継続支援など)を利用して働いている | |
| 5. 介護保険の通所サービスを利用している | |
| 6. 障がい者のための通所サービス(生活介護など)を利用している。 | } 問34へ |
| 7. 病院等のデイケアを利用している | |
| 8. リハビリテーションを受けている | |
| 9. 学校に通っている | 10. ボランティアなどの社会活動を行っている |
| 11. その他() | 12. 家庭内で過ごしている |

0へへ

問31 現在働いている方(問30で「1~4」と答えた方)におたずねします。現在の仕事はどのようにして見つけましたか。(○は1つ)

- | |
|-----------------------------------|
| 1. 一般募集 |
| 2. 現在の職場にいるときに障がいを受け、継続して働いている |
| 3. 学校(卒業時)からの紹介 |
| 4. ハローワークからの紹介 |
| 5. 事業所(就労継続支援、作業所、相談支援事業所など)からの紹介 |
| 6. その他() |

問32 現在働いている方(問30で「1~4」と答えた方)におたずねします。現在の仕事に従事している期間はどれくらいですか。(○は1つ)

- | | | |
|-------------|--------------|-------------|
| 1. 6か月未満 | 2. 6か月以上1年未満 | 3. 1年以上3年未満 |
| 4. 3年以上5年未満 | 5. 5年以上 | |

問33 現在働いている方(問30で1~4と答えた方)におたずねします。仕事のことで悩んでいることや困っていることがありますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------|-----------|
| 1. たいへん困っている | → 困っていること |
| 2. 少しは困っているが対応できる | |
| 3. とくにない | |

問34 今後、日中はどのように過ごしたいと考えていますか。(○は1つ)

- | | |
|------------------|----------------------|
| 1. 現在と同じように過ごしたい | 2. 現在とは違う日中の過ごし方をしたい |
|------------------|----------------------|

問35 問34で「2. 現在とは違う日中の過ごし方をしたい」と答えた方におたずねします。今後、主に日中をどのように過ごしたいですか。(○は1つ)

- | |
|---|
| 1. 正規職員として働きたい |
| 2. 正規職員以外(アルバイト、パート、契約職員、派遣職員、日雇いなど)として働きたい |
| 3. 自営業をしたい(家の仕事を手伝いたい) |

6. ボランティア等の社会活動	6	6
7. 障がい者団体の活動	7	7
8. 祭りやゴミ拾いなどの地域活動	8	8
9. その他 ()	9	9
10. とくにない	10	10

問39 問38の活動をする上で困っていることはありますか。(○は1つ)

1. ある → 困っていること
2. ない

問40 あなたは、情報を得るのにスマートフォン(タブレット)やパソコンを利用していますか。(○はいくつでも)

1. スマートフォン(タブレット)を利用している	2. パソコンを利用している
3. どちらも利用していない	4. その他 ()

問41 あなたが小牧市の情報を得るのに利用しているものはありますか。(○はいくつでも)

1. 広報こまき	2. ホームページ	3. LINE	4. Facebook
5. Twitter	6. どれも利用していない	7. その他 ()	

外出 街づくりについておたずねします。

問42 あなたは過去1年間にどれくらい外出しましたか。(○は1つ)

1. ほぼ毎日	2. 週3~4回	3. 週1~2回	4. 月1~2回
5. 年に数回	6. ほとんど外出していない		

問43 外出のときの主な交通手段はなんですか。(○はいくつでも)

1. 徒歩	2. 自転車	3. 車いす	4. 電車	5. バス
6. タクシー	7. 自家用車(自分で運転)	8. 自家用車(乗せてもらう)		
9. バイク	10. その他 ()			

問44 外出の目的はなんですか。(○はいくつでも)

1. 通勤	2. 通学	3. 通院	4. 買物
5. 地区の行事	6. 施設利用	7. 習い事、趣味	8. スポーツ
9. 旅行	10. 友人・知人宅への訪問	11. その他 ()	

問45 小牧市はここ5年間にバリアフリー化が進んだと感じますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. たいへん進んだ | 2. やや進んだ |
| 3. あまり進んでいない | 4. まったく進んでいない |

問46 あなたが、市内に買い物や用事で出かけるときに、駅、店、公共施設について困ったり、不便に感じることはありますか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|------------------------|
| 1. 電車の乗り降りがたいへんである | 2. バスの乗り降りがたいへんである |
| 3. バスの本数が少ない、不便 | 4. 公共施設などへの案内表示がわかりにくい |
| 5. 公共施設の階段に手すりやエレベーターがないなど不自由である | |
| 6. 公共施設などの段差が気になる | 7. 商店などの段差が気になる |
| 8. 障がい者用の駐車場が少ない | 9. 横断歩道を渡るのがたいへん |
| 10. 公衆トイレの数が少ない | 11. 公共施設などのトイレが使いにくい |
| 12. 街かどに休憩できるようなベンチなどがない | 13. その他 () |
| 14. とくに困ったり不便に感じることはない | |

地域活動についておたずねします

問47 あなたは、現在どの程度近所付き合いをしていますか。(○は1つ)

- | | |
|-------------------------|-----------------------|
| 1. とても親しく付き合っている | 2. わりと親しく付き合っている |
| 3. 付き合いはしているがそれほど親しくはない | 4. ほとんどもしくは全く付き合っていない |

問48 あなたは地域の活動や行事にどの程度参加していますか。(○は1つ)

- | | |
|---------------|----------------|
| 1. 積極的に参加している | 2. ほどほどに参加している |
| 3. あまり参加していない | 4. 参加していない |

問49 あなたの住んでいる地域(小学校区)は住みやすいと思いますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|------------------|
| 1. とても住みやすい | 2. どちらかといえば住みやすい |
| 3. どちらともいえない | 4. どちらかといえば住みづらい |
| 5. とても住みづらい | |

地震などの災害時のことについておたずねします。

問50 地震などの災害時に避難できますか。(○は1つ)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 一人でできると思う | 2. 支援者がいればできる |
| 3. できないと思う | 4. わからない |

問51 地震などの災害時にすぐに困ると思われることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 災害の状況がわからない | 2. 誰に救助を求めたらいいかわからない |
| 3. 避難所がわからない | 4. 家族などに連絡をとれない |
| 5. その他 () | 6. とくにない |

問52 避難行動要支援者名簿に登録する制度を知っていますか。(○は1つ)

※避難行動要支援者名簿とは、災害時に支援が必要な方を事前に把握し、災害時に活用するものです。

- | | | |
|-----------|------------------|------------|
| 1. 登録している | 2. 知っているが登録していない | 3. 制度を知らない |
|-----------|------------------|------------|

問53 問52で「2. 3.」と答えた方におたずねします。今後、避難行動要支援者名簿に登録したいですか。(○は1つ)

- | | | |
|----------|------------|----------|
| 1. 登録したい | 2. 登録したくない | 3. わからない |
|----------|------------|----------|

問54 災害時に、避難所等で困ると思われることは何ですか。(○はいくつでも)

- | | | |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. トイレのこと | 2. プライバシー保護のこと | 3. コミュニケーションのこと |
| 4. 介助してくれる人のこと | 5. 薬や医療のこと | 6. 補装具や日常生活用具のこと |
| 7. その他 () | 8. とくにない | |

困っていることなどについておたずねします。

問55 医療・福祉サービスや就労、生活上の困りごとなどのことで、家族のほかに相談する人がいますか。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 1. 民生委員・児童委員 | 2. 市役所の相談窓口 |
| 3. 保健所・保健センター | 4. 医療機関 |
| 5. 福祉サービス事業所の職員やヘルパー | 6. 相談支援事業所 |
| 7. 社会福祉協議会 | 8. 公共職業安定所（ハローワーク） |
| 9. 同じ障がいのある人の団体・グループ | 10. 学校 |
| 11. その他 () | 12. 相談するところがない |
| 13. どこに相談に行ったらよいかわからない | |

問56 あなたは、この5年間に障がいがあるために差別を受けたり、いやな思いをしたことがありますか。(○は1つ)

- | | |
|---------|-----------------------------|
| 1. ない | さしつかえなければ、それはどんなことか書いてください。 |
| 2. ある → | |

問57 問56で「2. ある」と答えた方におたずねします。それはどのような場面でしたか。(〇はいくつでも)

1. 職場	2. 学校	3. 行政機関	4. 地域社会	5. 家庭
6. その他 ()				

問58 平成28年に、障がい者への不当な差別的取扱いの禁止や合理的配慮の提供を定めた障害者差別解消法が施行されましたが、障がい者理解が以前に比べて進んでいると感じますか。(〇は1つ)

1. 進んでいる	2. 進んでいない	3. わからない
----------	-----------	----------

問59 あなたは、国・県・市の選挙に投票していますか。(〇は1つ)

1. ほとんど行く	2. 時々行く	3. 行かない	4. 行けない
-----------	---------	---------	---------

問60 問59で「行かない」または「行けない」と答えた方におたずねします。行かないまたは行けない理由は、次のうちどれですか。(〇はいくつでも)

1. 投票所まで行けない	2. 投票所に入れない
3. 選挙に関する情報が入手できない	4. 投票の仕方がわからない
5. 候補者の名前が書けない	6. 投票してもしかたがない
7. 投票するのが面倒である	8. その他 ()

問61 あなたは、次の言葉の意味を知っていますか。(それぞれ1つに〇)

区 分	1. 知っている	2. 聞いたことはある が意味は知らない	3. 知らない
①合理的配慮 (の提供)	1.	2.	3.
②インクルーシブ教育	1.	2.	3.
③インクルージョン	1.	2.	3.

※①合理的配慮 (の提供) : 障がいのある人が他の人と同様に生活し社会参加できるように、必要な環境整備などを行うこと。

②インクルーシブ教育 : 同じ場で共に学ぶことを追求するとともに、個別の教育的ニーズのある児童生徒に対して最も確にこたえる指導を提供できる多様で柔軟な仕組みの中で行われる教育。

③インクルージョン (ソーシャルインクルージョン) : 社会的に弱い立場にある人々を社会の一員として包み支え合うという考え方。

問52 障がいと障いのある人の理解を深めるために何が必要お考ですか。(〇はいくつでも)

1. マスメディアを活用した広報活動	2. 障がい者イベントへの参加・協力
3. 小・中学校における交流教育	4. ボランティア活動を通じた交流
5. 市民を対象とした福祉講座の開催	6. その他 ()

問63 障がいのある人が、地域で自立した暮らしが送れるよう、生活支援員による福祉サービスの利用援助や日常的金銭管理を行う日常生活自立支援事業（社会福祉協議会が実施しています）を知っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|------------------|------------|
| 1. 利用している | 2. 知っているが利用していない | 3. 制度を知らない |
|-----------|------------------|------------|

問64 障がいのある人などの権利を擁護するため、財産の処分や管理などの法律行為に関する援助などを行う成年後見制度を知っていますか。（○は1つ）

- | | | |
|-----------|------------------|------------|
| 1. 利用している | 2. 知っているが利用していない | 3. 制度を知らない |
|-----------|------------------|------------|

問65 令和2年以降の新型コロナウイルス感染症の流行に関連して、起きたことや困ったことはありますか（○はいくつでも）

- | | |
|-------------------------|------------------------|
| 1. 不安を強く感じたり、いらいらした | 2. 検査やワクチンを受けるのに苦労した |
| 3. 日中を過ごす場所に困った（通所先の閉鎖） | 4. 外出の頻度が少なくなった |
| 5. 治療やリハビリの中止や延期 | 6. 福祉サービスの利用ができない、しづらい |
| 7. 家族・友人などに会う機会が減った | 8. 経済的に苦しくなった |
| 9. 本人が感染した | 10. 同居家族が感染した |
| 11. その他（ ） | |

障がい福祉サービスなどについておたずねします。

問66 次の障がい福祉サービス（自立支援給付）のうち、地域で暮らしていく上で、今後利用したいサービスまたは充実するといサービスはどれですか。（○はいくつでも）

1. 居宅介護（ホームヘルプ）	ヘルパーが、家に来て、身の回りの手伝いをしてくれます。
2. 重度訪問介護	ヘルパーが、体に重い障がいのある人の家に来て、日常生活や外出の手伝いをしてくれます。
3. 同行援護	重い障がいのある人（視覚障がい者）に、ヘルパーが移動に必要な情報の提供（代筆・代読を含む）、移動の援護等の外出する手伝いをしてくれます。
4. 行動援護	重い障がいのある人のことをよくわかっているヘルパーがそばにいて、安心して外出し活動できるよう、支援してくれます。
5. 生活介護	施設で、日中活動の支援を受けることができます。
6. 自立訓練	体をうまく動かすことができるように訓練を受けたり、地域での生活で困らないように自分で身の回りのことをする訓練を受けることができます。
7. 就労移行支援	会社に就職するための訓練を受けることができます。仕事探しの相談にものってもらえます。
8. 就労継続支援	会社以外の場所で、支援を受けながら働くことができます。
9. 就労定着支援	就業に伴う生活面の課題に対応できるよう、事業所・家族との連絡調整等の支援をしてもらえます。
10. 自立生活援助	施設やグループホームを利用していた人が、円滑な地域生活に向け、巡回訪問や随時の対応により相談・助言等を受けることができます。

11. 療養介護	重い障がいのある人が、入院して医療を受けながら、日常生活の手伝いを受けることができます。
12. 短期入所（ショートステイ）	家族に用事があるときなどに、施設に短期間とまることができます。
13. 共同生活援助（グループホーム）	障がいのある人たちが、アパートや家で一緒に暮らします。世話人や生活支援員から、日常生活の手伝いを受けることができます。
14. 補装具	車いす、義肢、補聴器などの給付を受けることができます。
15. 計画相談支援（サービス等利用計画）	相談支援事業所の相談支援専門員が、総合的な支援のための計画を作成してくれます。サービス事業所等との連絡調整もしてくれます。

問67 次のサービス（地域生活支援事業）のうち、地域で暮らしていく上で、今後利用したいサービスまたは充実するといサービスはどれですか。（○はいくつでも）

1. 相談支援	困ったことがあるときや、新しくサービスを利用したいときに、相談にのってくれます。
2. 成年後見制度利用支援	障がいのある人の権利や財産を守るための成年後見制度が利用できない人にかわって、利用できるように申立てをし、申立ての経費を負担してくれます。
3. 意思疎通支援	手話通訳者や要約筆記者が話の内容がわかるように支援してくれます。
4. 移動支援	ヘルパーが、外出する手伝いをしてくれます。
5. 地域活動支援センター	障がいのある人が、日中活動の支援をしてもらえます。
6. 日中一時支援	家族の一時的な負担を減らすために活動の場を確保してくれます。
7. 訪問入浴サービス	入浴車が家に来て、入浴サービスをしてくれます。
8. 日常生活用具	紙おむつやストマ用装具などの給付を受けることができます。

問68 あなたは小牧市障害者交通料金助成利用券を受給していますか。（○は1つ）

1. タクシー券を受給している	2. ガソリン券を受給している
3. 受給していない	

問69 0で「1. 2.」と答えた方におたずねします。あなたは利用券をどの程度利用していますか。（○は1つ）

1. 全部	2. 半分以上	3. 半分未満	4. 全く利用していない
-------	---------	---------	--------------

問70あなたが、暮らしやすくなるために、とくにしてほしいことはどのようなことですか。すぐにしてほしいと思われることに○をつけてください。（○はいくつでも）

1. 毎日の生活の手助けがもっとほしい
2. 外出（買物、映画など）の支援をしてほしい
3. 障がい者に対するまわりの人の理解を深めてほしい
4. 障がいのある人の働ける一般企業を増やしてほしい
5. 一般企業で働くことが難しいので、生活介護、デイサービス等を増やしてほしい
6. 職場適応・定着の支援を充実させてほしい
7. リハビリ訓練の場所を増やしてほしい

8. 障がいに適した設備を持った住宅を用意してほしい
9. 外出しやすい環境や交通機関の利便を図ってほしい
10. グループホームを整備してほしい
11. いつでも何でも相談できる窓口を用意してほしい
12. 年金などの経済的な援助を増やしてほしい
13. スポーツ・レクリエーション・文化活動に対する援助をしてほしい
14. いまある制度をもっとわかりやすく紹介してほしい
15. その他 ()
16. とくにない

問71 このアンケートにご記入いただいたのはどなたですか。(○は1つ)

1. 本人
2. 家族
3. その他 ()

現在の生活で、困っていることや改善してほしいことなどがあればご記入ください。

ご協力ありがとうございました